

2018年12月10日

1.HLGシリーズの品名末尾のA付或いはAB付品は基本的に同様の方法にて、出力電圧・電流の設定が出来ます。ここでは代表例としてHLG-80H-12Aの出力電圧・電流設定方法について説明致します。

HLG-80H-12Aの出力電圧及び出力電流の設定調整範囲は以下の通りです。

出力電圧調整範囲；10.8V～13.5V

出力電流調整範囲；3.0A～5.0A

## 2.調整方法

①製品のラベル面に電圧 (Vo)、電流 (Io)の調整用ゴム栓があります。

このゴム栓を外して、(+ )マイクロドライバーで内部のボリュームを回して出力電圧、電流を調整します。

外観写真



電圧・電流調整用ゴム栓

ラベル



電流調整箇所

電圧調整箇所

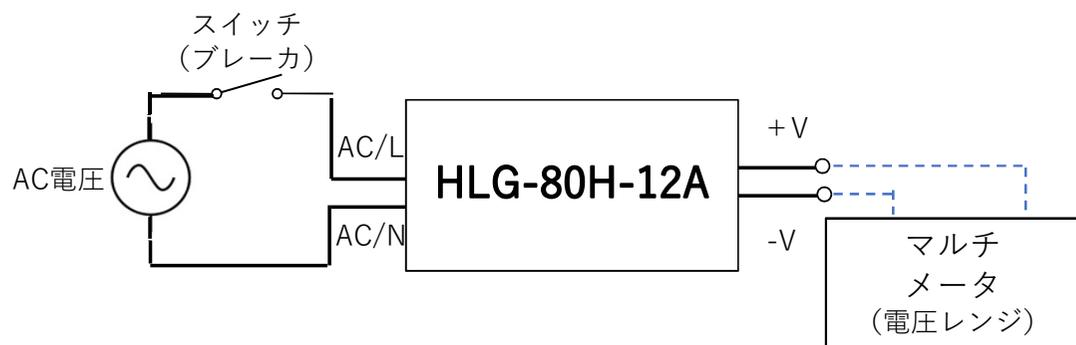
②準備する物

(+ )マイクロドライバー/電圧・電流計測用マルチメータ \* /LED負荷又はダミー抵抗負荷/スイッチ (ブレーカ)

\* 電圧計、電流計でも構いません

## ③手順

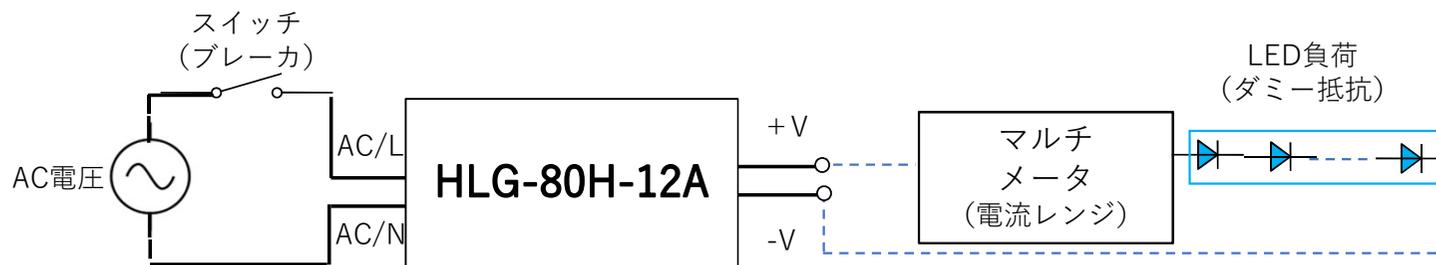
- 1) ACラインとAC入力ケーブル間をスイッチ（ブレーカ）を介して繋ぐ（この時、スイッチはオフの事）。
- 2) 出力電圧の設定  
 負荷を繋がない状態でスイッチをオンして出力電圧を読み取る。希望する電圧設定を行うには (+)マイクロドライバーをゆっくり回しながら、出力電圧を調整する。右に回すと増加します。左に回すと逆に減少します。



## 3) 出力電流の設定

LED負荷又はダミー抵抗 (2.4Ω/60W)を出力ケーブルに繋ぐ。

- マルチメータを使用する場合はマルチメータの計測端子を出力ケーブルの(+)又は (-)と負荷間に直列に接続する。最後にスイッチをオンにして出力電流を読み取る。設定値は5Aになっていますので、出力電流は必ず(+)マイクロドライバーを左に回しながら調整します。



●マルチメータを使用して電圧を観測しながら出力電流を設定する場合は、ダミー抵抗の両端の電圧を読み取り、下式で出力電流値を求めながら、調整します。

出力電流(Io) = 出力電圧 / ダミー抵抗値

